

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1777600184		
法人名	有限会社 岡島		
事業所名	グループホーム 一青の家		
所在地	石川県鹿島郡中能登町一青な部2番地		
自己評価作成日	令和6年11月26日	評価結果市町村受理日	令和7年1月14日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	(有)エイ・ワイ・エイ研究所
所在地	金沢市無量寺5丁目45-2 サンライズⅢ106号
訪問調査日	令和6年12月12日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ホームの畑からの収穫や、近隣住民からの野菜等のおすそ分けを頂き、季節毎の旬の食材を料理している。子供110当番に登録。地域貢献として収集ボランティア(ベルマーク、切手)に参加。年2回の防災訓練。石川県民一斉防災訓練(シェイクアウト)に参加し、職員の防災意識を高めている。家族が遠方にいる入居者の墓参り。「自宅に帰りたい」と希望ある人は状況に応じて対応している。歯科医師の歯科治療(往診)も行っている。入居者の個人アルバムを作成し、思い出作りに配慮している。近所のお宮さん等「思い出の場所」への外出支援も行っている。感染症予防のため、人のいない所へ外出している。犬や猫とふれあう時間を設け心の癒しに繋げている。中能登町地域密着型サービス会議(役場、地域密着型施設)に参加し、横の連携。介護認定審査会、認知症キャラバン等の活動を通して、地域密着型施設としての役割にも力を入れている。日々の手洗い、消毒、換気等を行い、感染症予防に努めている。感染症マニュアルを整備し、ミーティングで周知。一青の家ホームページ(ブログ)の更新を多くし、情報発信に努めている。職員紹介を行う。ご家族に日頃の様子の写真を送付し、希望者には写真データをお渡ししている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「認知症であっても家庭的な環境の下で有する能力に応じ、自立した日常生活ができるように支援する」「認知症であっても地域の中でその人らしい暮らしを」を理念として掲げ、年度はじめのミーティングや個別面談の機会に職員一人ひとりが具体的な実践についての理解を深めながら、日々の支援につなげている。職員は入居者にとって馴染みのある表現、名前等も取り入れながら会話を重ね、一人ひとりのその時々々の思いや希望を把握し、「本人・家族の希望表」として一覧にまとめ、職員間で共有してその実現に取り組んでいる。食事の場面では一人ひとりの得意なことで入居者と一緒に食事準備を行っており、お米とぎ、野菜の皮むきやカット、元寿司職人の方には魚を捌いてもらったりもしている。入浴時も利用者個々の要望(毎日入りたい、一番風呂、湯温等)に沿った支援を行っている。1日おきの入浴日以外の日には足浴を行い、健康増進に繋げている。排泄の場面でも「トイレでの排泄」を基本とし、必要最小限の支援を心掛け、ポータブルトイレは使わないようにしている。ホームでは地域との繋がりを大切にしており、ホーム長が地区の区長を務めていることもあり、日常的に地域住民がホームを訪れている。朝の挨拶運動にも職員、入居者が携わり、地域の小学生との交流を図っている。また、ホームとしても認知症の啓発活動(認知症サポーター養成講座・家族介護者交流会、キャラバンメイト活動等への協力等)に継続的に取り組んでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
60	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	67	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
61	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	68	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
62	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	69	連宮推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
63	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:40,41)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	70	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
64	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	71	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
65	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	72	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
66	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				